

モスバーガーの店長やスタッフが自ら近隣産地で野菜を収穫 「モスの産直野菜フェスタ」を全国各地で開催 ～旬の時期に合わせた産地で東北から沖縄までリレー方式～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役会長兼社長：櫻田 厚、本社：東京都品川区）は、ハンバーガーなどに使用する「モスの生野菜」を、モスバーガーの店長やスタッフが近隣産地で収穫する取り組み「モスの産直野菜フェスタ」を、2014年6月から2015年1月にかけて全国各地、約20の県（約500店舗）で実施します。収穫する野菜は、ハンバーガーなどに使用する「トマト」や「レタス」で、産地が旬を迎える時期にあわせて、高原地域からスタートし、最後は沖縄へと移動していくリレー方式で行います。

<実施スケジュール イメージ> ※開催産地や開催時期は変更の可能性があります。

対象店舗	産地所在地	品目	夏産地			秋産地		冬産地			
			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
1 奈良県	奈良県天理市	トマト	■								
2 群馬・栃木(新潟)県	群馬県昭和村	レタス		■							
3 青森県	青森県蓬田村	トマト		■							
4 山形県	山形県大蔵村	トマト		■							
5 長野県	長野県御代田町	レタス		■							
6 埼玉県	群馬県昭和村	レタス		■							
7 岩手県	岩手県岩手町	レタス			■						
8 熊本県	熊本県八代市	トマト			■						
9 福島県	福島県南会津町	トマト				■					
10 岡山県	岡山県真庭市	レタス				■					
11 岐阜県	岐阜県中津川市	トマト				■					
12 千葉県	千葉県富里市	トマト				■					
13 広島県	広島県庄原市	トマト				■					
14 茨城県	茨城県八千代町	レタス					■				
15 静岡県	静岡県菊川市/静岡市	トマト/レタス						■			
16 沖縄県	沖縄県豊見城市	トマト									■

「モスの産直野菜フェスタ」では、店長や店舗スタッフがキャンペーン期間の初日もしくは前日に、近隣のモスの協力農家で自ら野菜を収穫します。収穫された「モスの生野菜（※1）」は、産地から物流拠点などを介さず店舗へ直接運ばれ、ハンバーガーなどに使用されます。期間中、お客さまは近隣で収穫されたおいしい野菜を、鮮度の高い状態でお召し上がりいただけます（各回とも産直の野菜が売り切れるまでの2～3日間となります）。この取り組みは、協力農家との関係づくりを長年行い、丸のまま納品された生野菜をお店で仕込みをしている、モスバーガーならではのものです。

（※1）当社が独自に関係構築をした全国3,411軒の協力農家（2014年度）により、農薬や化学肥料に極力頼らない方法で栽培されたものです。天候や調達の都合により、一般の野菜を使用する場合もあります。



<店舗設置ポスターイメージ>

トマトを収穫する回では、収穫したトマトを使用した「ぜいたくモスバーガー」(600円)と「ぜいたくモスチーズバーガー」(660円)^(※2)をフェスタ期間に実施店舗限定で販売し、レタスを収穫する回では、8月下旬までの限定販売となっている「モスの菜摘(なつみ)^(※3)」シリーズを、全国での販売期間終了後も、フェスタ期間に実施店舗で特別に販売します。

(※2)「ぜいたくモスバーガー」「ぜいたくモスチーズバーガー」とは・・・

モスバーガー創業期に販売していたメニュー(1990年に販売終了)を現代風にアレンジし、2010年5月から1ヵ月間全店(一部店舗除く)にて販売した商品です。2枚のパティや厚切りトマト、ミートソースなどの食材をふんだんに使用したボリュームたっぷりのハンバーガーです。

(※3)「モスの菜摘(なつみ)」シリーズとは・・・

2014年4月1日(火)から8月下旬まで、全国のモスバーガー店舗(一部店舗除く)で販売中の、バンズ(パン)の代わりにたっぷりのレタスで具材をはさんだ商品です。「モスの菜摘 モス野菜 オーロラソース仕立て」(340円)、「モスの菜摘 テリヤキチキン」(340円)、「モスの菜摘 フィッシュ」(320円)、「モスの菜摘 海老カツ」(370円)、「モスの菜摘 ロースカツ」(360円)、「モスの菜摘 チキン」(300円)の全6商品です。

この取り組みは、店舗オーナーと生産者が直接交流する機会の中で、店舗オーナーの「今まででいちばん鮮度の高い野菜の商品を消費者に届けたい」という声から生まれたものです。これまでには、2012年の群馬県をはじめとして、2013年8月には岩手県と福島県で実施しました。物流拠点を介さないことで、より新鮮な地元の野菜を提供できるだけでなく、店舗スタッフと生産者との交流の機会にもなっています。そうした活動が認められ、昨年の「フード・アクション・ニッポン アワード 2013」の「販売促進・消費促進部門」^(※4)で最優秀賞を受賞しました。



(※4) 農林水産省による国産農産物の消費拡大の取り組み「フード・アクション・ニッポン」の展開の一環として、食料自給率向上に寄与する事業者・団体等の優れた取り組みを表彰するものです。「販売促進・消費促進部門」は、食料自給率向上に寄与する普及・啓発活動、地域の活性化などの取り組みを対象とした部門です。



「ぜいたくモスバーガー」



「ぜいたくモスチーズバーガー」



「モスの菜摘 モス野菜 オーロラソース仕立て」

＜この件に関する問い合わせ先＞

株式会社モスフードサービス 広報 IR グループ TEL. 03-5487-7371 FAX. 03-5487-7389
〒141-6004 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 4F
<http://www.mos.co.jp> E-mail. pr@mos.co.jp

※本資料中の価格は全て税込です。